



2015年の住民投票で「都構想」が否決されて4年……
 垣根をこえて維新政治の転換を求める大きな共同が広がっています。

住民投票

「都構想反対」の幅広い共同の力で

大阪市を廃止し、特別区に分割するか否かが問われた「住民投票」が2015年5月17日に実施され、反対(70万5585票)が賛成(69万4844票)を上回り、「大阪都構想」は否決。歴史的勝利です。



カジノ 「カジノはあかん」の声をひろげて

人の不幸の上に成り立つカジノは、「ギャンブル依存症」を際限なく広げます。多くの府民が「カジノは絶対にアカン」と反対しています。「大阪にカジノはいらない」と連帯の輪と運動が広がっています。



森友学園

「森友」疑惑の徹底解明を



国有地をただ同然の価格で払い下げ、安倍首相や妻の昭恵氏が絡む「国政の私物化」。維新府政も私学審議会が小学校「設置認可」に至った経過など明らかにせず、幕引きを狙っています。

府議会開会日行動や近畿財務局への申し入れなど真相究明を求めて粘り強い運動が継続されています。

市民病院

出産も入院も可能な新病院を

「二重行政解消」を理由に廃止した住吉市民病院。市民の「出産・入院できるベットの確保を」の願いにこたえ、地域医療(住吉市民病院)の充実を求める運動が大きく広がっています。



遠くて…
 出産が間に合わず

昨年6月、府立急性期・総合医療センターで出産予定だった南港東の妊婦さんが自宅で破水し、自家用車で移動中に救急車がかけつけて車内で出産、その後救急車で緊急搬送。「二重」だとされた病院の間には踏切(2カ所)があり時間がかかります。

子ども教育

競争ではなく、子どもに寄りそう教育を



「35人以下学級」の早期実現は待ったなしの課題です。府立高校統廃合計画やチャレンジテストをやめて、子どもに寄りそう教育の実現へ、保護者や教育関係者など大きな共同の運動が広がっています。

昨年12月に枚方市議会で「中学校チャレンジテストの廃止を求める意見書」を賛成多数で採択



(関西テレビが7月12日の要請行動を放映)